

平成 23 年 11 月 日

東京都環境局 都市地球環境部 環境都市づくり課 御中

環境影響評価書案に対する意見書

事業名：小平市都市計画道路 3・2・8（現 3・3・8）号府中所沢線

住所：

氏名：

【意見】

環境影響評価書案は、大気汚染、騒音、振動、生物・生態系、景観など、8 項目のすべての項目にわたって、計画道路の建設によって「著しい影響を及ぼさない」としているが、評価方法に多くの疑問点・問題点があり、この道路建設には賛同できない。

【問題点・疑問点】

- ①現在、小平市下水道資料館前の調査では、府中街道の交通量は 2 万台にも満たない。それなのに、4 万台近い交通量を見込む 3・3・8 号線を新たに建設する必要性の根拠が明らかにされていない。
- ② 3・3・8 号線完成後の府中街道の交通量予測が行われていないのはおかしい。
- ③人口が減り、高齢化が進み、自動車保有台数、自動車免許保有者数は、今後、減少すると思われる。このような状況でも、新しい道路が必要だという根拠について、説明会でも納得のいく説明がなされていない。

自由記述欄

平成 23 年 11 月 日

東京都環境局 都市地球環境部 環境都市づくり課 御中

環境影響評価書案に対する意見書

事業名：小平市都市計画道路 3・2・8（現 3・3・8）号府中所沢線

住所：

氏名：

【意見】

環境影響評価書案は、大気汚染、騒音、振動、生物・生態系、景観など、8 項目のすべての項目にわたって、計画道路の建設によって「著しい影響を及ぼさない」としているが、評価方法に多くの疑問点・問題点があり、この道路建設には賛同できない。

【問題点・疑問点】

- ①環境影響評価書案は、玉川上水の史跡部分の予測結果として、堀削等の改変を行わないので、文化財への影響は小さいとしているが、史跡を見学する人々が歩く緑道部分が大きく分断されることが、全く考慮されていない。
- ②環境影響評価の予測結果では、中央公園の樹林地の約半分が消失するにも関わらず、景観の変化は小さいとしている。環境施設帯の街路樹は、樹林地の代わりにはならない。

自由記述欄